

第5回 腫瘍内科医会セミナー

テーマ

日本の腫瘍内科教育に 求められるもの

- 日 時：平成26年4月11日(金)
(第111回日本内科学会総会・講演会会期中)
- 会 場：東京国際フォーラム D5ホール
(東京都千代田区丸の内3丁目5-1)
- 対 象：日本内科学会または日本臨床腫瘍学会会員(参加費無料)

プログラム

■イブニングセミナー(午後5時45分～6時15分)

「日本における腫瘍内科教育の今後
～分子標的薬耐性の克服を目指した研究を通して～」

座長：大分大学医学部 腫瘍・血液内科学講座 教授 白尾 國昭
演者：金沢大学がん進展制御研究所 腫瘍内科 教授 矢野 聖二

■腫瘍内科医会セミナー(午後6時30分～8時20分)

「日本の腫瘍内科教育に求められるもの」

1. 話題提供：

—日本内科学会年次講演会における「腫瘍」領域分野での
演題登録について—

東北大学加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野 教授 石岡 千加史

2. 基調講演：

—日本内科学会研修カリキュラムにおける腫瘍内科の現状と展望—

金沢医科大学 腫瘍内科学 教授 元雄 良治

3. パネルディスカッション：

—日本の腫瘍内科教育に求められるもの—

秋田 弘俊(北海道大学) 西川 正憲(藤沢市民病院)

元雄 良治(金沢医科大学) 柳原 一広(関西電力病院) *50音順で掲載しております

4. 腫瘍内科教室紹介：

帝京大学医学部 内科学講座腫瘍内科 病院教授 関 順彦

主 催

北海道がん医療を担う医療人養成プログラム、東北がんプロフェッショナル養成推進プラン、国際協力型がん臨床指導者養成拠点、がん治療のブレイクスルーを担う医療人育成、次世代がん治療推進専門家養成プラン、高度がん医療開発を先導する専門家の養成、ICTと人で繋ぐがん医療維新プラン、都市型がん医療連携を担う人材の実践的教育、北陸高度がんプロチーム養成基盤形成プラン、組織横断的がん診療を担う専門医療人の養成、次代を担うがん研究者・医療人養成プラン、地域・職種間連携を担うがん専門医療者養成、7大学連携先端的がん教育基盤創造プラン、中国・四国高度がんプロ養成基盤プログラム、九州がんプロ養成基盤推進プラン、腫瘍内科医会

<お問い合わせ先>

腫瘍内科医会事務局/岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 血液腫瘍呼吸器内科学講座内

〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1 TEL:086-235-7227/FAX:086-232-8226 E-mail:n-mori@md.okayama-u.ac.jp